



朝風

平成 24 年度
学校報 4 月号①
大 仙 市 立
大 曲 南 中 学 校

【黒田清志の乾坤一筆】

桜のごとく

今日から新年度がスタートしました。皆さんの多くは、きっとそれぞれ「今年こそは…」という決意を新たにしていることと思います。私は、昨年の始業式で、「この大曲南中学校は皆さんの学校です。皆さん自身が学校の歴史と伝統を築いていくのです。自分自身と地域に誇れる、そして全県一の大曲南中学校を先生方と力を合わせて創って行きましょう。」とお願いしました。

皆さんは、卒業していった先輩方と力をあわせ、環境教育で、私がお願いした以上の「日本一」の大曲南中学校を創り上げてくれました。この場を借りて、皆さんにお礼を申し上げたいと思います。私は、皆さんがもっている力と可能性に本当に驚かされました。今年も、先生方と力を合わせ「日本一の学校」を目指しがんばっていきましょう。

さて、2年生はこれから中堅学年として、また新入生の先輩として学校を支えていく大きな役割があります。3年生にとっては、今年は何事にも「中学校生活、最後の…」となります。そして、自分の進路についても選択しなければなりません。悔いの残らない学校生活を送ってください。

春の花の代表として桜があります。新1年生や皆さんの進級を祝うかのごとく、今月の後半から5月の上旬にかけて咲き誇ります。しかし、花が散るとあまり注目されなくなります。5月の下旬に、フッと気づくと桜の木は青々とした葉でおおわれており、ほんのわずかの間に成長していたのです。

そして夏には茎や葉がしっかりとし、日光を受けてたっぷり養分をつくり、自らを成長させています。秋から冬にかけて、葉は見事な紅葉として私たちの心を和ませて、落ちてしまいますが、葉の付け根には来年のためのしっかりとした花の芽と葉の芽がついています。桜の木の姿かたちは1年前と同じようですが、一回りも二回りも大きくなっています。また桜色に染められた布はとてもきれいですが、その色に染める材料はきれいな花びらではなく、桜の木のごつごつとした茶色い皮をはがし、それを煮出した汁につけて染めるのだそうです。

学期のはじめは、慌ただしくすぎてしまうと思いますが、昨年度の反省を生かし大きく伸び伸びと成長していきましょう。後期には、桜がしっかりと育つように皆さんも充実した学校生活にしてください。そして、来年の今頃には一回りも二回りも大きく成長することを願っています。

また、桜の木の皮の話をしました。皆さんは今、自分で気づかない素晴らしい面をたくさんもっています。その一人一人の個性やよい面を發揮していきましょう。今日の午後には、期待と不安を胸に新1年生が入学してきます。上級生として温かく迎えてあげてください。

(校長 黒田清志 4月5日の始業式のあいさつから)

平成24年度の経営にあたって

<教育目標>

「自立・自学・共感」～【徳】やさしく【知】かしこく【体】たくましい生徒の育成～

<教育目標具現化のために>

- (1) 教育実践5つのキーワード
「学ぶ」「守る」「参加」「挨拶」「清掃」の継続
- (2) 生徒主体の教育活動
- (3) 心身を鍛える教育活動の工夫

<経営の重点>

- 学力向上
- 環境教育の充実…文科省指定5年目
- 体験的なキャリア教育の推進
- 小・中連携の推進
- 夢や目標をもてる教育活動…「生きる力」
- 地域との連携…学校支援地域本部の活用

4月5日、本校第45期生の入学式が行われました。新入生は全部で29名、氏名点呼の際は、とても元気な返事でした。代表生徒（照井毬乃さん）の誓いの言葉もすばらしく、ご臨席のご来賓の皆様からもお褒めの言葉をいただきました。平成24年度の南中生は105名です。



平成24年度本校職員

校長	黒田 清志	大仙市角間川
教頭	後藤 宏	美郷町土崎
主査	半田 武伸	横手市金沢
養護教諭	岩澤 和子	大仙市大曲 (太田中より)
教務主任	三浦 健誠	大仙市大曲
3年主任	田中 一	仙北市生保内
3年A組	能登谷 修	美郷町六郷
3年B組	戸澤 聖子	仙北市角館
2年主任	山本 薫	大仙市大曲
2年A組	高橋 涼	大仙市橋本 (大曲中より)
2年担任	佐藤 粹	仙北市角館 (横浜市より)
1年主任	渡部 政仁	大仙市大曲 (仙南中より)
1年A組	吉田 光宏	大仙市大曲
C組	荒川 公子	美郷町本堂
兼任(技)	梁田 岳史	横手市平鹿
専門監	吉澤 孝幸	大仙市大曲
A L T	ジェニファー フレッド	大仙市大曲
心の相談員	今井 弘子	大仙市戸地谷
嘱託校務員	佐々木真樹子	大仙市大曲
嘱託用務員	佐藤 博	大仙市藤木

Staff~